

ふる里に帰省の際のお宿・お土産は、広告掲載の各社で。「元気な新発田応援隊」に皆さんで参加しましょう。
(順不同・ホームページにも掲載しています)



JA北越後 農産物直売所
JA北越後 美味しいお米は 北越後で
営業時間/9:00~18:00 定休日/火曜日
冬季営業時間(12月~3月)/10:00~17:30
http://shop.ja-kitachigo.jp/

土地・建物・売買・仲介
千葉県知事免許(11)第5435号

三光建設 株式会社
代表取締役 松川 吉男
TEL: 047-396-0161(代)
FAX: 047-396-0162
千葉県市川市富浜 1-6-20

No.5 農事組合法人二王子

品目
メロン、チンゲン菜
住所
〒957-0347 大字大友3836
TEL
(0254)25-3488(事務所) メロン………10月中旬~2週間
(0254)25-2285(代表宅) チンゲン菜…1月下旬~2月下旬



2018年全館リニューアル
じゃらんnet「泊まって良かった宿大賞2018」関東総合ランキング8位
楽天トラベル ブロンズアワード2018 受賞

道の駅 加治川
ふれあいセンター桜館
●休館日/第3木曜日、年末年始
新発田市横岡1147 TEL: 0254-33-3175

くだもの生産直売
ぶどう、りんご、西洋梨、桃
果実加工

高橋農園
〒959-2506 新潟県新発田市横山149番地
直売所FAX兼用 0254-29-2287
E-mail kenta@muse.ocn.ne.jp
果物の地方発送 西洋梨ルレクチュの贈答

手づくりの藍染め小物や
手描きローケツ染めインテリア商品を
真心こめてお作りします

染色工芸藍染 泉屋染物店
〒957-0052 新潟県新発田市大手町1-7-2
電話 0254(22)3216
FAX 0254(22)1026
HP http://izumiya-aisome.com/

創業明治三十五年
親がの味
伝わる味
お心の味
祖母の味
ふる里の味

有限会社 和泉屋
〒957-0053 新発田市中央町2-1-17
TEL. (0254) 22-3289 FAX. (0254) 22-3900
〈営〉9:00~18:30 〈休〉元日
※売り切れ次第、閉店17:00とさせていただきます。

ごまんじゅう ◆ くるみがんじき
手づくりの白い肌と風味豊かなごまの香りの「ごまんじゅう」。
もち、ごま、こしあんの素材味をお楽しみ下さい。
「くるみがんじき」はくるみを水飴でつなぎ、海苔で巻いたお菓子。
加賀の食文化が新発田に入り、今では、地域に根ざした郷土菓子のひとつとなりました。

有限会社 和泉屋
〒957-0053 新発田市中央町2-1-17
TEL. (0254) 22-3289 FAX. (0254) 22-3900
〈営〉9:00~18:30 〈休〉元日
※売り切れ次第、閉店17:00とさせていただきます。

江戸屋餅菓子舗
店：新潟県新発田市中央町3-8-9
Tel 0254-22-3942
定休日:火曜日 営業時間:9:30-18:00
工場：新潟県北蒲原郡聖籠町蓮湯 3397-1
Tel 0254-27-3390 Fax 0254-27-3356

新発田市諏訪町3-1-7
TEL 0254-22-2350 FAX 0254-23-6233

国際認証取得園地で栽培された「越後管谷産」の安心・安全なお米を生産・販売いたします

農地所有資格法人 有限会社 アグリシステム
〒959-2517 新潟県新発田市東691番地
TEL 0254-29-2500 FAX 0254-29-2131

結納、ご法事各種ご宴会・パーティにご利用下さい。

〒957-0057 新発田市御幸町1丁目1の1

利志志まや
電話 (0254) 22-2102(代)
FAX (0254) 26-3430

庭園カフェ いらしま
新発田市諏訪町3丁目1番17号

**城下町新発田会
年会費振込口座
郵便振替
00130-0-353560
加入者名：城下町新発田会
年会費 3,000 円(暦年)**
尚、当会では随時会員を募集しています。
お知り合い、又、新発田出身の方にお声掛けいただきましたら幸いです。



城下町新発田会会報 あやめ

第72号
2021.01.13
発行
城下町新発田会
広報委員会
新発田会 検索

新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
また、城下町新発田会の皆さまには、平素からふるさと新発田に物心両面にわたりご支援とご協力をいただいていることに感謝申し上げます。
今年は丑年です。牛は昔から食料としてではなく、農作業や物を運ぶときの労働力として人間の生活に欠かせない動物でした。勤勉によく働く姿が「誠実」さを象徴し、身近にいる縁起のよい動物として十二支に加えられたようです。

『住みよいまち日本一 健康田園文化都市・しばた』の実現に向け、「少子化対策」「産業振興」「教育の充実」「健康長寿」の4つの視点で今年もまちづくりに「誠実」に励んでいく所存です。

さて、昨年来、新型コロナウイルスが全世界で猛威を振るっており、いまだに収束が見通せません。新発田市内では春先、飲食店をはじめとする店舗の利用者が激減し、経済の冷え込みが深刻な状況となりましたが、当市ではいち早く「今・得キャンペーン」と銘を打ち、商品券や飲食券の発行、市内ホテル・旅館の利用代金の値引きや飲食店をお得な割引価格で利用いただける制度

を実施し、現在も様々な経済対策に取り組んでおります。新型コロナウイルスとの戦いは長期戦となります。ブレーキに足を置きつつも、経済対策というアクセルを踏み込み、市民の生命を守りながら経済の活性化にも取り組んでいきたいと考えております。

今年、城下町新発田会が創設20周年を迎えられるとお聞きしております。心からお祝い申し上げますとともに、会関係者の皆さまのこれまでのご苦労に敬意を表する次第です。

城下町新発田会の皆さま。新型コロナウイルスの感染拡大が収束した折には、ぜひ、ふるさとにお越しください。再び、皆さまとお会いできる日が来ることを心待ちにいたしております。

結びに、本年が皆さまにとりまして幸多い年となりますよう、また城下町新発田会のますますのご発展を祈念申し上げます。



新発田市
二階堂 馨 市長

20周年を希望の年に！



城下町新発田会
会長 小野悦男

明けましておめでとうございます。みなさまには新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。平素は格別なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年来の新型コロナウイルス感染拡大は、留まるところを知らず現在も進行しています。1日も早く終息し、安心安全な日常が戻りますことを願っております。

そのため、昨年は城下町新発田会の活動として、総会も中止となり、夏や秋のレクリエーションも開催できませんでした。そして、今年の新年会も早々に中止を連絡させていただきました。みなさまの健康を最優先に考慮してのことですが、「顔を合わせることの大切さ」を実感し、残念でなりません。

さて、今年は城下町新発田会が発足して20周年の記念の年にあたります。コロナ禍の終息が条件となりますが、盛大に記念行事を行いたいと種々企画しておりますので、ご期待ください。また、テレワークが叫ばれるなか、当会のホームページも充実を図っておりますので、ご覧いただける方はご参照・ご参加いただければ幸いです。

末筆になりますが、本年がみなさまにとって健康で幸多い一年となりますようご祈念申し上げます。

川東中学校長井稔校長の手紙から

前回の「あやめ」の企画「校歌の思い出①」に川東中学校を取り上げたところ、長井稔校長よりご丁寧なお手紙を頂戴しましたので、抜粋して紹介いたします。

今年度の川東地区の社会教育の交通・交流はコロナ禍のなかで、何一つ実施することが叶いませんでした。そこで、少なくとも学校内の教育活動は満足とは言わないまでも、前向きに取り組もうと三月の修学旅行は九月末に、五月上旬のふるさとウォークを十月中旬実施としました。

また、年中行事の体育祭は実施を変更せずに九月五日（土）に種目や観客数を減らして実施しました。十月二十四日（土）には当校体育館で合唱と吹奏楽演奏による音楽祭を行いました。全国すべての学校で、大会やコンクールが中止になり、体育祭や音楽祭は生徒の真の姿を発揮する場、成果を示す機会として、出来る限りの工夫をしたつもりです。全校生徒86名ならではの取り組みは、教職員のベクトルの一致と保護者・地域の皆様のご理解の賜です。

今年は熊が里山を下り、加治川・豊浦の市街地にも出沒し、全国ニュースにもなりました。前述のふるさとウォークでも熊対策として熊鈴やラジオの携帯やコースの見直しを行い、全校生徒が参加し、郷里のすばらしさを五感で味わいました。

その中で、校長として大切にすることは、川東の教育の継承です。学校脇の新発田商業高等学校川東分校記念碑であったり、川東小学校グラウンドの筆塚・帽子塚であったり、隣接する保育園やコミュニティセンターとの連携であったり。川東の歩みを止めずに発展の担い手である子供たちの育成に向けて、一本の太い道ができることを願い、全校朝会で話をしています。

残念ながらお会いするまでは未だ少し時間をいただくこととなりますが、校長として胸を張って子供たちの様子をお伝えする時を待っております。御健康に留意され、新しい年の希望に満ちた話をお聴かせください。

新・東京新潟県人会館が完成

一般財団法人東京新潟県人会館は、12月6日に竣工式を行った。当日は、コロナ禍のため参加人数を制限し、翌7日にも関係者を分けて内覧会と完成祝賀会を開催した。

新会館の愛称は「ふるさとふれあい館」。建物は9階建てで、1階は事務局とテナント、2階には120名が着席できるホール（舞台装置設置）、3階は4つの会議室、4階～8階はユースホステル、9階にはサロンと倉庫、地下1階はテナントを予定している。

なお、令和3年の城下町新発田会の総会是新会館を予定している。



小林保廣会長
お礼を述べる



完成した
「ふるさとふれあい館」

ふるさとふれあい館（東京新潟県人会館）

住所：〒110-0005 東京都台東区上野 1-13-6
TEL：03-3832-7619 FAX：03-3832-7639

第22回「作品展」開催予定

毎年好評を博している東京新潟県人会「作品展」は、コロナ禍のため延期されていましたが、念願の新会館完成を記念して下記の日程で開催されます。コロナ対策に細心を期す予定ですので、新会館の見学も兼ねてぜひお越しください。

なお、展示作品のご応募も受け付けております。

日時 令和3年3月6日（土）～3月8日（月）
11時～17時（最終日は15時まで）

会場 東京新潟県人会館 2階 ふれあいホール

展示 絵画・写真・書道・俳句・短歌・各種工芸
（応募要領等はホームページ「活動報告」に掲載）

校歌の思い出（2）

本丸中学校

校歌

作詞 白井 茂信
作曲 小出 浩平

一、仰ぐ飯豊は
はるかに望む
しかとめざして
日ごとたゆまず
共に励まん

二、清き流れの
薫る文化の
己が能力を
日ごと明るく
共に進まん

三、豊けき広野
高き理想の
心を磨き
日ごと楽しく
共に努めん

いざやたたえん
新発田本丸

われらが心
真理の高嶺
正しく強く
真理ん道を
大らかに

加治川近く
花咲く園に
正しく伸ばし
希望の道を
朗らかに

下越の都
光をもとめ
身を鍛え
学びの道を
健やかに

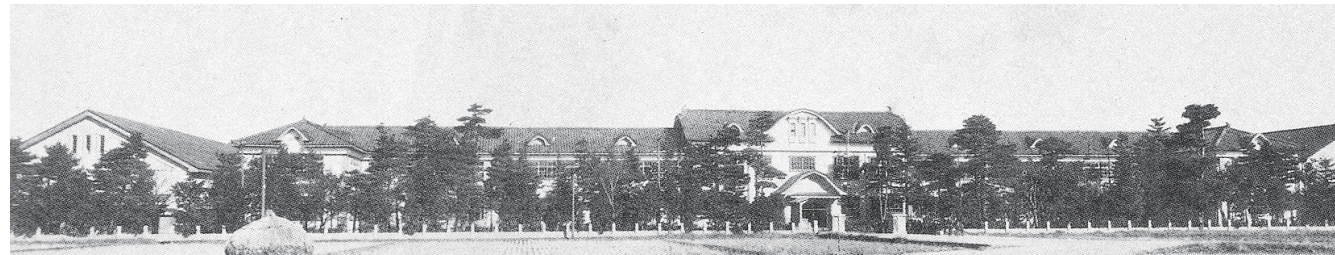
栄えあるその名
われらが母校

本丸中学校の校歌と戦後の歩み

昭和22年3月に教育基本法と学校教育法が公布されたことにより、同年5月に新しい制度のもとに新発田中学校が創設された。当時の新発田中学校は、本丸校舎（新発田城本丸跡の旧陸軍被服倉庫を改装した建物）・外ヶ輪校舎・猿橋校舎・御免町校舎の4か所に分散していた。

戦後間もない時代背景と生徒数が2千人を超える状況となったことから、昭和24年4月に新発田中学校は、本丸中学校・外ヶ輪中学校（後に第一中学校）・猿橋中学校の3校に分かれ、新発田中学校自体は廃校となった。

本丸中学校校舎は、昭和28年6月に保安隊（後に自衛隊）が設置されたことにより外ヶ輪校舎に移転。昭和60年7月には現校舎（市内緑町2-7-22）に移転してい



編集後記

東京新潟県人会では、創立110周年と「新会館」竣工を記念して、「落谷虹児展」を来年2月15日～3月2日に同会館2階ホールで開催します（入場無料）。落谷虹児は、新発田が生んだ挿画家・詩人で、代表作「花嫁」は新潟県ふるさと

る。校内には新発田藩藩校であった「道学堂」の間を設け、学問に力を注いだ新発田藩の意思を受け継いでいる。校歌は、昭和29年10月に制定されている。

【本丸中学校の現在と教育】

新発田市立本丸中学校（伊藤信行校長）は、創立以来71年の歴史を有する。城下町新発田のゆかりを学校名に留めている。全校生徒数は、495人（令和2年5月現在）。外ヶ輪・二葉・東豊（一部）の3小学校を通学区域としている。

「錬磨し 協調し 創造する生徒」を教育目標に、生徒一人ひとりが誇りと自信を持つこと、「当たり前」のことが当たり前に見えることを目指している。また、目的意識を持つこと、「生きる力」「生き抜く力」を育み、健康でたくましく生きられる本丸の生徒であることを目標に掲げている。

（小野）